

大鰐町中央児童館だより

(令和4年 8月 25日 発行)

中央児童館 (福祉センター内) 48-5656 (担当 大越・小笠原)



「夏」の思い出

『紙ひこうき大会』 8/16

子どもたちのアイデアを生かして取り組みました。材料は折紙だけでなく広告紙やコピー用紙など、いろいろな素材やサイズを準備し、自由に選んで作れるようにしました。大会に向けて、事前にお家の人と紙ひこうきの作り方を研究して臨んだ子もいたということを知り、親子の素敵な時間の共有を嬉しく感じました。

作り方がわからないと言う子がいるとアドバイスをしたり、よく飛ぶ仕掛けを工夫したりなど、作るころから楽しんでいました。



なんと!!最高記録

10m80cmの子もいました!大会会場外で飛ばしてみても微妙に調節をしたり、作り直したりなど工夫したり試したりしていました。



夏休み中、仲間と楽しんだいろいろな活動や行事をお知らせします。思い出のひとつにでも残るといいなあ~☆

『スライムを作ろう』 7/27



絵具で色付けた水に、魔法の水(ほうしゃ水溶液)を入れると一瞬でスライムに変化!!

スライムの感触をおもしろがり、家に持ち帰れることを知らせるもの(笑)いつまでも遊びたがる子どもたちでした。



遊び終わってから、女子数人が、みんながスライムを持ち帰りやすいように、表示のポスターを書いたり、スライムを入れたビニールに名前を書いたり、学年別に並べたりなど、相手のことを考えた善意あふれる行為に感心しました。

館外活動 『ボウリング』 7/29

コロナ感染予防対策を行いながら出掛けて行くことができました。ガーターなしのレーンのため、初めて経験した子も楽しむことができている様子でした。大型バスの移動も新鮮な経験だったようです。思いきり楽しんだことで、帰りのバスでは眠ってくる子も…😴



『すいか割り』 8/2



コロナ感染予防に配慮し、ビーチボールを使ってすいかわりを楽しんだ後は、館外のテラスですいかを味わいました。とてもおいしかったようでおかわりをする子が続出でした!



じゃがいも掘り 8/5

次々と出てくるじゃがいもを大切に扱いながら、収穫に汗を流していました。おみやげで持ち帰ったじゃがいもで「料理をしたよ!」と知らせてくれる子どもも多く嬉しく聞いていました。



予定していた『かき氷を食べよう』の日が豪雨でできなかつたため、じゃがいも掘りをした後に味わいました。汗を流した後のかき氷は格別だったようで、笑顔が溢れていました。

夏のお茶会 8/9



二川原節子講師にご指導をいただきながら、夏のお茶会を楽しみました。

席に座ると緊張気味の子もいましたが、友だちと一緒に「苦い」と言いながらもお茶を味わいました。



工作を楽しもう 8/10.17



テラコッタ粘土で好きなものを作りました。制作中は、とても静かに集中して取り組む子が多くいました。



小物入れや、動物など素敵な作品がたくさんでした。完成作品は、11月開際予定の作品展にて展示します。お楽しみに♡



9月チャレンジクラブ

- 9/7 (水) お月見だんご!選手権
- 9/14 (水) なわとび検定
- 9/21 (水) インクアートで芸術作品!?
- 9/28 (水) 秋の収穫祭

コロナ感染予防対策に十分配慮して行ないませんが、感染状況次第では中止になる場合がありますので、その際はご了承ください。



母親クラブ

- 8日(木) 定例会 10:30~
- 22日(木) 手芸クラブ 9:30~